保護者の皆さまへ
鹿大だより
第15号
KAGOSHIMA UNIVERSITY
◎編集・発行／国立大学法人 鹿児島大学広報センター
〒890-8580　鹿児島市郡元1丁目21番24号　TEL099-285-7035　FAX099-285-3854　E-mail: sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp

学生生活のサポート体制について

新学期が始まり、期待と不安を抱えながらの学生生活を送っている学生も多いのではないでしょうか。特に新入生は初めて体験することばかりで不安も大きいものと思われます。そこで、学生生活のサポート体制の一部を紹介いたします。ぜひご利用ください。

保健室としての保健管理センター

感染症治療室や学生支援室など、機能充実のために今年1月に増築した保健管理センターは、病気や健康のことで相談がしたい時などに、学生が気軽に利用でき保健指導を受けられたり、体調不良、痛みなどの急な症状が出た時、けがや火傷を負った時には必要な応急処置を行う学校の保健室としての機能を備えています。医療機関を受診する希望がないかを初診時から確認するようにしています。特に症状が長引く場合は学外での精密検査を勧めており、必要な場合は紹介状を作成します。

保健管理センター

体調不良などにより講義室等で動けなくなった場合は、保健管理センターから医師と保健師が現場に駆けつけ、必要に応じて応急対応を行います。その後、ご家族に連絡し必要な対応をお願いしております。

また、麻疹やインフルエンザなどに感染した場合は、保健管理センターのホームページにリンクを設けている感染症登録システムに学生本人が登録することで、保健管理センターが流行状況を把握できるようにしており、医療機関への適切な誘導、感染拡大を止めるための措置が必要であれば、調査や対応を迅速に行います。

啓発活動として、喫煙や受動喫煙の有害性、危険ドラッグを含むドラッグの不正使用の怖さ、AIDSの現状と安全でないセックスの危険性、一気飲みや急性アルコール中毒の怖さ、いじりやいじめの問題、各種ハラスメントの相談先などに関する情報も提供しています。

鹿児島大学学生規則には、「学生は、毎年1回以上本学が行う健康診断を受けなければならない」と明記されています。毎年4月に行われる学生定期健康診断※は、インターネットを利用した完全予約制で、スマートフォンや携帯電話での予約にも対応しています。優先予約期間に予約しなければならない場合もあるため、保健管理センターのホームページ上の案内に注意する必要があります。健康診断証明書は、通常、学内の自動発行機やインターネット上の統合認証システムから入手できます。

※秋入学の学生には、秋健診を実施しています。

障害学生支援センターと連携した学生支援

学生生活においてつまづきを感じている学生に対しては障害学生支援センターと連携しながら対応を行います。支援を希望する学生や保護者の方のご相談に応じますので、保健管理センターあるいは障害学生支援センターにご連絡ください。

学生支援室（保健管理センター）

学生何でも相談室

その名のとおり、学生生活に係る様々な悩み・迷いを一緒に考え、その解決を図ることを目的として設置されています。

まず、学生部職員が相談者の話に耳を傾けます。

次に、各部局に配置された9名の相談員とともに、その相談内容に応じて関連部署や所属部局と連携・協議しながら対応していきます。

昨今の相談事例として、平成25年度は、卒業要件などの修学に関する相談が60件、転学部・転学科、ゼミの変更などの進路に関する相談が8件、人間関係、SNSに係る問題などの学生生活に関する相談が4件、ハラスメントに関する相談が2件、その他として、就職、アルバイト、体調やメンタル、学内外の事務手続き等に関する相談が13件と、その相談内容も多岐にわたっています。

「一人で悩むより、まずは相談。一人で我慢するより、まずは相談」を合い言葉に、より良い学生生活を送るための手助けとなれば幸いです。

相談員等には守秘義務を課し、個人情報の取り扱いについては、適切な保護管理を行っていますので、安心して相談ください。

《連絡先》
◎保健管理センター
099-285-7385
hoken@kuas.kagoshima-u.ac.jp
◎障害学生支援センター（修学支援室）
099-285-3287
learning-support@gm.kagoshima-u.ac.jp
◎学生何でも相談室
099-285-7311
soudan@kuas.kagoshima-u.ac.jp

ピア・サポート

鹿児島大学のピア・サポート団体「鹿ナビ（カーナビ）」は、学生の学生生活及び修学上の支援を目的として平成24年4月に発足しました。ピア・サポートルームにいる学生が、学び方や時間の使い方等について随時相談に対応しています。特に、入学当初の新入生は分からないことも多いため、時間割の組み方や学び方についてのアドバイスや、教室案内等のサポートを行っています。

また、学生生活をより充実させるために様々な企画を実施しています。例えば、教員と学生、あるいは就活を終えた上級生との懇談会等です。学生生活を送るうえで重要な情報交換の場を設けることで、円滑な学生生活の支援を目指しています。

ピア・サポートの活動は、支援される側が助かるだけでなく、支援する側にとっても自分の能力を高める良い機会になります。分かりやすい話し方や企画の立案・運営の仕方等について考え、実践することを通じて、授業とは異なる学習の機会となります。支援を受けている学生の皆さんが、いずれ支援をする側に立ってくれることを願って活動しています。

◎ピア・サポートルーム（共通教育棟2号館1階）

◎先生インタビュー　TEACHER'S INTERVIEW

水銀の形態別分析法の開発とその環境動態について研究する

理工学研究科（理学系）助教　児玉谷 仁

神戸大学大学院総合人間科学研究科博士課程修了。博士（学術）。2008年2月着任。

研究のテーマは、水銀の形態別分析法の開発とその環境動態に関する研究です。水銀の中には、水俣病の原因物質として知られるメチル水銀など様々な種類があります。それらを選り分けて、個々に測定する方法を研究・開発しています。そして開発した分析法を利用して、様々な水銀汚染地域の水や土壌、生体試料を測定することで水銀の挙動を調査し、この結果出てきた新たな疑問を解明するため、さらに分析法の高感度化などの改良を重ねています。特に現在は、水銀汚染が現在進行形で進んでいる発展途上国等でも容易に利用できる簡易で安価な分析法の確立に力を入れており、現地の人々が水銀汚染問題に立ち向かうためのツールになればと考えています。

講義は、地球環境科学科の学生を対象にした「環境分析化学実験」と共通教育科目の「無機化学基礎」を主に担当しています。講義では一方的に話すのではなく、学生の反応を見ながら講義を進めるよう心がけています。

私自身、化学に魅せられ進学し、実験や研究に没頭する大学生活を送っていましたが、今学生に教える立場になって思うことは、目の前にある課題に対して自主性を持って取り組んで欲しいということです。学生は素直で、言われたことには真面目にきちんとこなします。ただ、言われたことを実行したら終わりではなく、その先のことにも興味を持ってもらえたら嬉しいです。勉学に限らず就職や進路決定の際も、一歩一歩ずつ、前に踏み出していってください。

地域の成長メカニズムと財政活動について研究

法文学部 准教授　林 亮輔

関西学院大学大学院経済学研究科博士課程後期課程修了。博士（経済学）。2012年4月着任。

高校の選択科目で経済学を学び、経済学が身近に存在することに気づきました。学部学生時代のゼミグループ研究でさらに経済学が面白くなり院に進学。ここで得られた達成感から研究者の道に進むことを決めました。

現在は、地域の成長メカニズムと財政活動に関する研究をしています。少子高齢化や都市部への人口流出などによる人口減少によって地域経済は疲弊しています。地域経済の衰退は地方財政を悪化させ、地方財政の悪化はさらなる人口減少を引き起こすという「負のスパイラル」が生じています。この負のスパイラルから抜け出すために、行政のあり方や税金の使い道を研究し、地域経済を活性化させ、地方財政を効率化するためにどのような政策が有効なのか、データに基づく検証を行っています。また、データ上に現れない地域自身の問題点を調べるため、直接地域に足を運び個別ヒアリングを行っています。

私が担当するゼミでは、グループ研究を取り入れています。研究テーマは各自興味のあるテーマを選ばせ、一つのことを追求していく楽しみを知ってもらい、仲間と協力し切磋琢磨することで、問題発見能力やディスカッション能力など社会人に必要とされる能力の涵養を目的としています。また、他大学と合同で行うディベートゼミを年3回開催し、学外の学生との意見交換や交流の場を設けています。鹿大の学生は真面目に勉強する力は十分あると思いますが、今後は自分の意見を主張する力が求められます。大学は失敗していい場所なので、恥ずかしがらず勇気を持って発言しましょう。進学や就職で地域を離れたとしても、何らかのかたちで地域に貢献できる人材に育って欲しいと思います。

鹿大の主な出来事
平成26年10月～27年3月
EVENTS IN KAGOSHIMA UNIVERSITY

●共通教育における成績優秀者を表彰

10月10日、平成26年度教育センター長賞表彰式を開催しました。この表彰は、共通教育における成績優秀者として、共通教育科目等の通算グレード・ポイント・アベレージ（GPA）の値が3・5以上あった学生で、各学部（歯学部・共同獣医学部を除く）の上位2人を表彰するもので、今回は12人が受賞しました。

教育センターでは、平成19年度から学生に自ら学習成果について自己点検させるとともに、学習達成度を測るために、GPA制度を導入しており、今後も成績優秀者の表彰と、成績不振者に対する指導・助言を行うとともに、共通教育科目等の厳格な成績評価の点検及び授業運営の改善に努めています。

●「はやぶさ2」相乗り小型副ペイロード「しんえん2」を公開

10月17日、鹿児島大学と九州工業大学が共同で開発した深宇宙通信実験機「しんえん2」及び搭載する超長期記憶媒体を公開しました。しんえん2は、表面にソーラーパネルを備えた直径50センチの14面体で、質量は約17・7キロ。12月3日、小惑星探査機「はやぶさ2」がH2Aロケット26号機によって種子島宇宙センターから打ち上げられ、相乗り小型副ペイロードのしんえん2も宇宙へと旅立ちました。しんえん2はロケットからの分離後、衛星との通信に成功しており、今後は月の軌道周辺や、より離れた深宇宙と地球上との通信実現を目標にしています。

●選挙啓発活動
学生が啓発チラシ類を配布

1月15日、大学構内において実施された選挙啓発活動に、教育学部の学生11人が参加し、掬いの啓発活動用の法被を羽織って選挙啓発チラシやグッズを通行中の学生や教職員に配布しました。この選挙啓発活動は、4月の鹿児島県議会議員選挙をはじめ投票参加の啓発活動として、鹿児島市明るい選挙推進協議会と鹿児島市選挙管理委員会が主催し、本学の学生が協力して行われました。

チラシ配布の様子

●中国・清華大学の学生と交流

1月27日、中国の清華大学との学生交流会等が行われました。清華大学は鹿児島県との間で、双方の交流・協力関係を促進するための包括協定を結んでおり、今回は清華大学から主習術教授（航空航天学院）が4人の学生（大学院生3人、学部生1人）を連れて、国際交流を深めるため来鹿され、併せて学生間の相互理解を深め、勉学・研究の交流を広めるために本学も訪問しました。国際交流・留学説明会において、鹿児島県および本学の国際交流事業に関する取組の紹介と、理工学研究科の西尾正則教授から特別講演も行われました。昼食会を挟んだ後に、学生交流会、学内見学会などが開催され、学生たちは親交を深めました。

学生交流会の様子

●学内合同企業セミナー
146社、学生約1080人が参加

就職支援センターは、3月3日・9日の2日間、郡元キャンパスにおいて、平成26年3月卒業（修了）予定者を対象とした「学内合同企業セミナー」を開催しました。このセミナーは、学生に多くの企業と接する機会を提供するとともに、就職活動における時間的・経済的負担の軽減を図ることを目的に例年開催しているものです。今年から就職活動スケジュールが3ヶ月後ろ倒しとなり、3月1日に就活が解禁され早々に開催された本セミナーには2日間で延べ約1080人もの学生が参加し、県内外の幅広い業種の企業が、例年の82社をはるかに超える146社参加し、学生は自分の興味のある企業ブースを訪れ、担当者から直接説明を受け、熱心に質問していました。

企業毎のブースに分かれてセミナーを開催

●平成27年度就職支援プログラム（予定）

◎1～2年生対象		
4月～7月	●	共通教育科目前期「キャリアデザイン」開講
9月15～18日	●	共通教育科目「実践キャリアデザイン」開講（夏期集中授業・4日間）
10月～翌年1月	●	共通教育科目後期「キャリアデザイン」開講
1月中旬	●	2年生対象進路ガイダンス
◎3年生（修士1年生）対象		
5月～翌年4月	●	公務員採用試験対策講座開設（大学生協）
6月上旬	●	学生向け就職小冊子「就職支援ガイドブック」発行
6月17日	●	第1回就職ガイダンス「就活スタートアップ～ありがちな就活失敗パターンに陥らないために」
7月1日	●	第2回就職ガイダンス「人事担当者が語る～インターンシップの意味」
7月22日	●	就職支援講座Ⅰ「就活マナー実践」
10月7日	●	第3回就職ガイダンス「公務員希望者向けガイダンス」
10月21日	●	第4回就職ガイダンス「どうする? 業界（企業）研究」
11月4日	●	業界別研究講座①～②
11月11日	●	業界別研究講座③～④
11月25日	●	第5回就職ガイダンス「鹿児島県内企業人事担当者によるパネルディスカッション」
12月～翌年6月	●	教員採用試験対策講座開設（大学生協）
12月9日	●	第6回就職ガイダンス「企業人事担当者による理系対象のパネルディスカッション」
1月6日	●	第7回就職ガイダンス「エントリーシート対策」
1月20日	●	第8回就職ガイダンス「面接対策&就活ストレス対処法」
2月上旬	●	企業向け小冊子「求人のための大学紹介」発行
2月9日	●	就職支援講座Ⅱ「就活まとめ講座」
2月9日	●	第9回就職ガイダンス「グループディスカッション対策」
2月中旬～下旬	●	就職支援講座Ⅲ「模擬面接&グループディスカッション実践」
3月上旬	●	学内合同企業セミナー（ブース形式・2日間）
	●	福岡開催の合同企業セミナー参加バスツアー
3月中旬	●	学内個別企業セミナーフェアー（講義形式・3日間）
◎4年生（修士2年生）対象		
4月～翌年3月	●	学内個別企業説明会（随時）
4月15日	●	公務員採用試験説明会（国、鹿児島県、鹿児島市等）
5月中旬	●	県外公立学校教員採用試験説明会
5月下旬	●	鹿児島県公立学校教員採用試験説明会
6月24日	●	就活応援講座Ⅰ「公務員・教員受験者向け集団討論対策」
8月10日	●	就活応援講座Ⅱ「就活見直し講座」
10月下旬	●	九州地区への就職希望者向け学内合同企業説明会（ブース形式）
2月中旬	●	個別進路相談会
◎全学年対象		
10月～翌年2月	●	業界・職種研究セミナー（随時）
	●	卒業生による就職支援セミナー（年間2～3回）

INFORMATION

◎「鹿大「進取の精神」支援基金」へのご寄附のお願い

鹿児島大学は、人材育成及びイノベーション機能の更なる強化に取り組むため、広く学内外の皆様に、学生・留学生支援、海外研修支援、研究支援及び社会連携活動支援等を目的とした鹿大「進取の精神」支援基金への寄附金のご協力をお願いしております。

つきましては、何卒、この趣旨にご賛同いただける皆様のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、事業内容につきましては、総務部 総務課（TEL099・285・7022）までお問い合せいただくか、基金ホームページ（http://www.kagoshima-u.ac.jp/kikuki/）をご参照ください。

◎平成27年度学事日程

4月7日　入学式
4月10日～7月30日　前期授業
8月3日～7日　前期末試験
8月8日～9月30日　夏季休業
9月3日　成績発表
9月9日～11日　後期履修申請受付期間
10月1日～2月1日　後期授業
11月12日～16日（予定）　大学祭
12月26日～1月3日　冬季休業
2月2日～8日　後期末試験
2月26日　成績発表
3月15日～17日　平成28年度前期履修申請受付期間
3月25日　卒業式

KAGOSHIMA UNIVERSITY ANNUAL SCHEDULE 2015-16《共通教育の例》

Clubs サークル紹介

天文同好会
星座、宇宙、眺望、感動

1974年結成の男子45人、女子26人、星座には詳しくないけど、星空を眺めるのは好きという人も多いサークルです。

週に2回、部会と活動をしています。活動では、観望といって、星や夜景・イルミネーションを観に行きます。薩摩半島南部の丘陵部へたびたび行き、街の光が届かない場所で星を観たり、望遠鏡やカメラでの撮影もします。流星群の時期に、流れ星を10個近く観たときはとても感動しました。

毎年、7月に錦江湾公園で開催される七夕まつりに参加し、子供にも分かるように工夫した天文情報の展示、ペットボトルロケットの実演、天文クイズ大会の企画や自作プラネタリウムの上映などを行っています。また、11月の大学祭でも自作プラネタリウムを上映しますが、上映時は部員自らがナレーションを担当します。この機会に、星座に詳しくない部員も主な星座を覚えることでき、観望をさらに楽しめます。

星座が好きな人も、宇宙が好きな人も、眺めることが好きな人も、ぜひ、天文同好会に一度来てみてください。

皆既月食（郡元キャンパス 2014年10月8日）

弓道部
「全国大会優勝」を目標に、日々切磋琢磨

創部61年目を迎え、昨年は、西日本学生弓道選手権大会団体の部において3連覇の達成、2大会ぶりの九州学生大会優勝、九州学生新人戦優勝や毎年目標としている全日本学生弓道王座決定戦への出場と、優秀な成績を残すことが出来ました。「全国大会優勝」を目標に、男子22人、女子12人の部員が、道場で週二日の全体練習の他、各々が日々練習の時間を作り切磋琢磨しています。全体での練習は、試合同様に緊張感が張りつめる中も、楽しい時は道場に笑いが溢れるなど、メリハリを大事にしています。また、先輩後輩との関係や同期との関係も大切にしている為、とても過ごしやすい場所となっています。

県外で開催される大会が多いため、皆での遠征も多く、また、他大学との定期戦、部員同士による学部・学年対抗試合、指宿での夏合宿、と弓道を十分に堪能している試合・練習の日々ですが、新入生歓迎会のほかボーリング大会など楽しい行事も数多くあり、部活動においてもメリハリを大事にしています。

九州学生弓道大会男子団体優勝メンバーと女子個人優勝・入賞メンバー

学部ニュース ～平成26年度後期～

各学部で行われた行事等を紹介します。

◎法文学部ニュース

●12月10日、野村証券㈱鹿児島支店の人事担当者を講師に招いて、学部3年生を対象とした就職ガイダンス（模擬面接）を実施し、5人の学生が本番さながらの模擬面接を受けました。講師から実践的なアドバイスや指摘を頂き、聴講していた学生は熱心に耳を傾けメモをとっていました。

●1月14日、内定を獲得した4年生6人による就職活動体験報告会を実施しました。就職活動を終えた4年生が、自らのエピソードを交えながら就職活動を行ううえでの心構えや就職活動の進め方、試験対策のポイント等を語りました。身近な先輩からのアドバイスは説得力があり、参加学生は熱心に聞き入っていました。

●1月29日、法文総合科目「まちづくり論」の最終回として、森博幸鹿児島市長との「市長とふれあいトーク」が開催されました。市長への質問・提言のとりまとめから、当日の司会・運営まで、すべて学生たちの手により行われ、実行委員の学生にとっても大変貴重な体験となりました。講義の冒頭、森市長は、鹿児島市役所には鹿大出身者が多く働いており、鹿児島市民の生活を支えてくれていると挨拶しました。1時間という短い時間でしたが、学生からの質問・提言の中には市長をうならせるものも多くありました。最後、森市長は「皆さんの今回の提言を市政に反映できるよう検討したい」との言葉で締めくくられました。

森市長による講義風景

模擬面接の様子

◎教育学部ニュース

●11月11日から2月10日にかけて、教職を目指す学部生、大学院生を対象に教員採用試験対策のための特別講座「教員採用試験対策プログラム」全10回が実施されました。講師は学部教員が担当し、延べ975人程の学生が受講しました。次年度受験を控えた学部3年生、研究科1年生のみならず、学部1、2年生の学生も積極的に受講していました。

●12月9日に学生FD委員が中心となって教育学部で学部大学院合同FDシンポジウムを開催しました。学部生、大学院生、教員を合わせて約40人が参加しました。教員2人による基調報告の後、「時間割に関して」「履修に関して」「授業に関して」この3つのテーマで、教員と学生で構成したグループで熱心な討論が行われ、全体発表でも活発な意見交換が行われました。

●12月19日～22日、韓国国立大学江陵原州大学校の学生15人、教員1人からなる研修団が来日しました。国際理解教育事業の学生を中心に、他事業や他学部の学生の協力も得ながらホームステイを受け入れ、学生交流会や懇親会、鹿児島散策等を通して交流を深めました。

江陵原州大学校の研修団と記念撮影

教員採用試験対策プログラム

◎理学部ニュース

●10月8日、学部3年生と大学院博士前期課程1年生を対象に第2回理学部就職ガイダンスを開催し、33人が参加しました。株式会社リクルートの古藤隆久氏を講師に招き、「理系のためのエントリーシート対策講座」が行われ、その後、内定を得た学生3人から就職活動の体験談発表も行われました。また、12月8日の第3回理学部就職ガイダンスには、株式会社日清食品の王居仁氏を講師に招いて、日清食品及び食品業界について説明が行われ、学生約30人が参加し熱心に聴講していました。

●11月8日、理学部生と理系の大学院生、理学部教職員を対象に理学部生親睦ソフトボール大会が開催されました。当日は天気にも恵まれ、7団体74人が参加し、学科や学年の垣根を越えて楽しみました。

●11月13日～17日、理学部祭が開催され、4学科の学生が17のイベントを企画し、多くの市民が訪れました。

●文部科学省主催第4回サイエンス・インカレ研究発表会に、学部4年生による2件の研究成果が選抜されました。これら2件の研究成果は、2月28日・3月1日に神戸国際会議場で発表されました。

理学部祭

理学部祭

◎医学部ニュース

●11月27日、平成26年度鹿児島大学解剖体慰霊祭が桜ヶ丘体育館において、ご遺族をはじめ一般来賓など約450人が列席し厳かに執り行われました。式では、これまでに医学・歯学の教育研究のために解剖を受けられた1005体の御霊に感謝と追悼の意を表すため、30秒間の黙祷が捧げられました。続いて、喪主の谷本昭英教授から弔辞が捧げられ、医学部生を代表して、医学科3年生の竹中大喜さんが2ヶ月間に渡って実施された解剖実習について述懐し弔辞を述べました。

●部局間学術交流協定を締結している韓国・中央大学校赤十字看護大学との交流事業の一環として、1月25日から2月1日、Hee Young Yoo講師と6人の学部生が本学を訪れ、第2回学生交流プログラムを実施しました。大学病院での臨床実習や学内見学、保健・福祉・医療施設の見学には本学学生も参加し、茶道体験やFarewell Party、平日のクラス食や市内視察は本学学生自ら積極的に企画・実行しました。看護学の将来展望に自身がかかわっていること、グローバルリーダーシップに至るまで考えを深める機会となりました。

●2月5日、鶴陵会館で医師国家試験を受験する6年生の壮行会が開催されました。壮行会では、教員からの叱咤激励があり、6年生代表が意気込みを述べました。最後に佐野輝医学部長から、体調に十分注意をして、試験に臨んで欲しい旨訓辞がありました。

学生交流プログラム

解剖体慰霊祭

◎歯学部ニュース

●松口徹也歯学部長が国際学術協定締結の為に10月から11月にかけてミャンマー国のヤンゴン市、マンダレー市を訪問し、ヤンゴン歯科大学、マンダレー歯科大学との部局間学術交流協定の調印を行いました。また、11月17日にはカナダバンクーバーにあるプリティッシュコロンビア大学歯学部との間で部局間学術交流協定を締結しました。歯学部は既にインドネシア、モンゴルの数大学との間で学術交流協定を結んでいる。今後はこれらの協定校との間で、グローバルな人材育成を目的とした共同研究の実施、教員、大学院生、学部生の人的交流を積極的に進めていく予定です。

●11月22日・23日の2日間にわたって桜ヶ丘祭が開催されました。歯学部生、医学部生及び保健学科生が自ら企画した催し物や体験もの、お笑い芸能漫才タレントのコントや軽音楽部による演奏、模擬店、フリーマーケットも立ち並び、多くの来場者で賑わっていました。

●11月27日、鹿児島大学桜ヶ丘体育館において平成26年度鹿児島大学解剖体慰霊祭が開催され、解剖を受けられた御霊に黙祷を捧げたあと、歯学部生を代表して歯学科2年生の新里大基さんが弔辞を述べました。この後、祭主、喪主の献花につづき、参列した来賓の方々、ご遺族、教職員、学生らによる献花が行われ、医学・歯学のために献体された御霊に感謝申し上げるとともに、その御冥福をお祈りしました。

桜ヶ丘祭

ヤンゴン歯科大学との国際学術協定締結調印式

◎工学部ニュース

●10月22日、稲盛会館において平成26年度工学部稲盛学生賞及び平成26年度前期学部長賞の授与式を行いました。授与式では、福井泰好学部長から京セラ株式会社名誉会長　稲盛和夫氏の功績と賞の概要が紹介された後、稲盛名誉会長からいただいた「心のあり方を大切にして、善きことを思い、善きことを実践することに努めて下さい。鹿児島大学で学ぶ若い方々が、素晴らしい考え方を持ち、また実践され、豊かで実り多い人生を歩まれることを心より願っています」との祝辞が披露されました。続いて、稲盛学生賞受賞者14人に賞状及び副賞が授与され、受賞者を代表して情報生体システム工学科4年の野崎裕嗣さんが「この賞を頂いた意味を社会に出てからも忘れないよう、今後も継続性を持って勉強、研究に励んでいきたい」と答れのスピーチを行いました。引き続き、平成26年度前期に条件を満たした学部長賞受賞者60人のうち、この日出席した36人に、福井学部長から賞状及び副賞が授与された後、大塚作一教務委員長から祝いの言葉が贈られました。

●11月22日、第二体育館において工学部体育祭が開催されました。開催種目は昨年、一昨年と同じくバスケットボールでしたが、学生130人の参加があり、会場は大いに盛り上がりました。工学部体育祭は例年、実行委員に立候補した学生の運営で、掲示等により参加者を募集し、大学祭翌週の土曜日に開催しています。学科の枠を超えて交流を深める良い機会となっています。

工学部体育祭

平成26年度工学部稲盛学生賞受賞者記念撮影

◎農学部ニュース

●11月12日～14日、農林水産省主催の「アグリビジネス創出フェア2014」に、研究成果のパネルや実物を展示し、訪れた来場者に教育・研究により創出された技術や成果物の紹介を行いました。

●11月25日～27日、生協食堂にて、農学部附属農場入来牧場産の果毛和牛を使ったカレーなどを販売しました。第3回目となる当フェアは、今年も生協学生委員会の学生が主体となり、出荷牛の手入れ、メニュー考案・広報・食育活動を行い、好評頂きました。

●11月29日、女子中高生を対象とした鹿大科学体験塾「生命誕生の神秘」と「お酒に強い？弱い？人間（ヒト）のアルコール体質を調べてみよう！」を実施しました。女子大学院生が実験指導を担当し、参加者は、顕微鏡による家畜卵子・精子の観察やアルコール分解酵素の遺伝子多型を調べる分子生物学的手法を体験しました。

●12月25日、中国の雲南農業大学の教員10人を農学部に迎え、冨永茂人学部長から学部の概要説明・研究室の紹介等が行われた後、雲南省の干ばつ対策のためアグリタウン小山田周辺の農業灌漑施設を視察しました。雲南農業大学とは協定締結以来25周年を迎え、平成22年度から双方向の学生交流を行うため海外研修「グローバル人材育成（雲南）」を開始、これまでに延べ39人の学生を派遣、32人の雲南農業大学生を受け入れています。

雲南農業大学教員一行とのアグリタウン小山田の農業灌漑施設の視察

女子中高生のための鹿大科学体験塾

◎水産学部ニュース

●10月19日、水産学部が所在する八幡小学校区の運動会に、水産学部チームが初めて参加しました。学部旗を持って走ったり、8kgのシイラを担いでリレーするなど、水産学部らしいパフォーマンスで地域の運動会を盛り上げました。この他にも食生活調査などに共同して取り組むなど、地域社会との交流が深まっています。

●11月15日、昨年に引き続き「荒田田水産キャンパス祭り」を開催しました。今年は地元自治会の青年会や婦人会も協力していただきました。同窓会である魚水会のホームカミングデー「もどいっきゃんせデー」も同時開催し、地域の方々、子供たち、同窓生、学生たちが一緒になって秋の一日を楽しみました。昨年を大幅に上回る350人の方々にご来場いただき、大盛況となりました。

●1月24日、水産学部の魚食普及サークルPESCAが運営する「騎射場ぶり祭」が開催されました。1300人の来場者が、騎射場の飲食店街で地元産のぶり料理を楽しみました。水産学部生のパワーが騎射場の街中に溢れ、地域の活性化に大いに貢献するイベントとなりました。

八幡小学校区の運動会に参加する学生

騎射場ぶり祭

◎共同獣医学部ニュース

●国際水準の獣医師の養成のために、欧州獣医学教育認証機構による教育認証の取得を目指しています。その一環として、10月14日～17日、認証評価専門家による視察訪問を受け、公式評価に向けて教育カリキュラムや学部内施設の改善点について指摘を受けました。

●11月9日、鹿児島市と鹿児島県獣医師会主催、共同獣医学部共催により、「動物愛護フェスティバル2014」が開催され、ボランティアで参加した獣医学科の学生が譲渡会で5頭の動物に新しい飼い主を見つけるという成果をあげました。また、犬猫の殺処分に関する展示やチラシの配布も行いました。

●農林水産省「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」に採択された「西南暖地から発信するスマート・サイエンティフィックファーミング」について、12月24日、実証農場施設（鹿児島市）の竣工が県内外の関係機関参集のもとに行われました。平成27年度まで、共同獣医学部が中心となって実証調査研究を実施し、今後は調査研究の他、普及広報のための農場視察展示も随時開催されます。

●附属越境性動物疾病制御研究センターの高度封じ込め実験室において、環境省、鹿児島県、出水市との協力体制に基づき、今冬季より鹿児島県内で回収された死亡野鳥および衰弱個体の鳥インフルエンザウイルスの検査を実施しています。

高度封じ込め実験室内での作業

動物愛護フェスティバル2014

●平成26年度学長表彰授与者

被表彰者	表彰理由
井上 こころ（教育学研究科修士課程2年）	改組新第一回日本美術展覧会（日展）入選（H26.10.23）
岩切 浩亮（理工学研究科博士前期課程1年）	第3回NTTドコモアプリアワード 企画部門　優秀賞（H26.3.2）
宮脇 悠（理工学研究科博士前期課程1年）	第3回NTTドコモアプリアワード 開発部門　優秀賞（H26.3.2）
情松 賢一（理工学研究科博士前期課程2年）	平成26年度日本金属学会九州支部・日本鉄鋼協会九州支部・軽金属学会九州支部合同学術講演大会　ポスター優秀発表賞（H26.6.7）
久保 翔平（理工学研究科博士前期課程2年）	化学工学会九州支部平成26年度学生賞審査会学生賞（修士課程の部）（H26.6.28）
徳永 貴大（理工学研究科博士前期課程2年）	第51回化学関連支部合同九州大会優秀ポスター賞（H26.6.28）
畑中 大輔（理工学研究科博士前期課程2年）	第51回化学関連支部合同九州大会優秀ポスター賞（H26.6.28）
齋藤 諒太（理工学研究科博士前期課程1年）	第51回化学関連支部合同九州大会優秀ポスター賞（H26.6.28）
塚本 裕明（理工学研究科博士前期課程1年）	International Conference and Summer School on Advanced Silicide Technology 2014 (ICCS-Silicide 2014) Young Scientist Award (H26.7.19-21)
田中 啓寛（理工学研究科博士前期課程2年）	第25回九州地区若手クミカルエンジニア討論会ポスター賞（H26.7.26）
益山 仁（理工学研究科博士前期課程2年）	第17回画像の認識・理解シンポジウム MIRU優秀賞（H26.7.31）
宮内 駿矢（理工学研究科博士前期課程2年）	The 17th International Symposium on Silicon Chemistry (ISOS XVII BERLIN 2014) Best Poster Award (H26.8.7)
村田 祐馬（理工学研究科博士前期課程2年）	化学工学会第46回秋季大会反応工学部会ポスターセッション反応工学優秀発表賞（H26.9.17）
石井 拓洋（理工学研究科博士前期課程2年）	Taiwan Japan Bilateral Workshop 2014 (TJBW 2014) Outstanding Poster Award (H26.10.14)
宮地 健人（理工学研究科博士前期課程2年）	Taiwan Japan Bilateral Workshop 2014 (TJBW 2014) Outstanding Poster Award (H26.10.14)
島元 紗希（農学部生物資源化学科4年）	第6回全日本大学対抗ミートジャッジング競技会総合部門第4位（H26.3.7）
宮島 洋文（理工学研究科博士後期課程2年）	The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2014 Certificate of Merit for The 2014 IAENG International Conference on Artificial Intelligence and Applications (H26.3.12-14)
田中 駿（農学研究科修士課程2年）	地盤工学会九州支部総会　優良学生賞（H26.4.23）
堀口 史人（理工学研究科博士前期課程1年）	第18回日本がん分子標的治療学会学術集会若手優秀演題賞（H26.6.27）
歯学部男子バレーボール部	第46回全日本歯科学生総合体育大会バレーボール部門 男子部　第1位（H26.8.8）
相原 智紀（歯学部歯学科4年）	第46回全日本歯科学生総合体育大会バドミントン部門 男子個人戦シングルス　優賞（H26.8.9）
迫田 莉奈（歯学部歯学科2年）	第46回全日本歯科学生総合体育大会 水泳部門女子200m個人メドレー第1位 女子 50m背泳ぎ　第2位（H26.8.9-10）
華山 凜也（理工学研究科博士前期課程1年）	The Fourth IEEJ International Workshop on Image Electronics and Visual Computing (IEVC2014) IEVC2014 Best Paper Award (H26.10.7-10)
田淵 雅和（農学研究科修士課程2年）	環境微生物系学会合同大会2014 優秀ポスター賞（H26.10.23）
坂井 公輔（理工学研究科博士前期課程1年）	日本材料学会第14回コンクリート構造物の補修、補強、アップグレードシンポジウム　優秀論文賞（H26.10.31）
辻 孝輔（理工学研究科博士前期課程1年）	日本建築学会コロキウム構造形態の解析と創生2014 形態創生コンテスト2014　入選（H26.11.6）
平柳 伸樹（理工学研究科博士前期課程1年）	日本建築学会コロキウム構造形態の解析と創生2014 形態創生コンテスト2014　入選（H26.11.6）
山口 洋平（理工学研究科博士前期課程2年）	日本建築学会コロキウム構造形態の解析と創生2014 形態創生コンテスト2014　入選（H26.11.6）
矢野 敏史（連合農学研究科博士課程1年）	第19回日本フードファクター学会学術集会 JSoFF2014 Young Investigator Award (H26.11.8)
遠矢 将（理工学研究科博士前期課程1年）	第6回ハーフェレ学生デザインコンペティション2014 入選（中村賞）（H26.11.13）
八浦 祥平（理工学研究科博士前期課程1年）	第6回ハーフェレ学生デザインコンペティション2014 入選（中村賞）（H26.11.13）
奥山 尚美（理工学研究科博士前期課程1年）	第6回ハーフェレ学生デザインコンペティション2014 入選（中村賞）（H26.11.13）
田畑 亮（理工学研究科博士前期課程2年）	第78回日本熱処理技術協会講演大会 研究発表最優秀賞（H26.11.27）
里中 拓矢（理工学研究科博士前期課程1年）	日本建築学会コロキウム構造形態の解析と創生2014 優秀講演（H26.11.27）
田中 奈津希（理工学研究科博士前期課程2年）	日本建築学会コロキウム構造形態の解析と創生2014 優秀講演（H26.11.27）
榊 裕翔（理工学研究科博士前期課程2年）	2014 Thailand-Japan MicroWave2014 Young Researcher Encouragement Award (H26.11.27)
山崎 智大（農学研究科修士課程2年）	第6回日中韓サツマイモワークショップ Best Presentation Award (H26.11.28-30)
遠山 遠也（理工学研究科博士前期課程2年）	The 2014 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics　T.J.Tarn Best Paper in Robotics Award T.J.Tarn Best Paper in Robotics Finalist (H26.12.5-14)
鹿児島大学学友会弓道部	第58回西日本学生弓道選手権大会　男子団体優勝（H26.5.25） 第52回九州学生弓道選手権大会　男子団体優勝（H26.10.17） 第50回九州学生弓道新人戦指宿大会　男子団体の部優勝（H26.12.7）
椎屋 美咲（理工学研究科博士前期課程1年）	平成26年度（第67回）電気・情報関係学会九州支部連合大会電気学会優秀論文発表賞（H27.1.15）
豊留 慎也（理工学研究科博士前期課程2年）	平成25年度（第66回）電気関係学会九州支部連合大会電気学会優秀論文発表賞（H26.2.1）
平田 翔（理工学研究科博士前期課程1年）	平成26年度（第67回）電気・情報関係学会九州支部連合大会電気学会優秀論文発表賞（H27. 1.15）
松本 幸三（医歯学総合研究科博士課程4年）	96th Annual Meeting, Scientific Sessions and Exhibition of The American Association of Oral and Maxillofacial Surgery Outstanding Poster Presentation Award (H26.9.8-13)
森岩 寛稀（理工学研究科博士前期課程1年）	第49回地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞（H26.11.28）
渡辺 卓也（水産学研究科修士課程1年）	第4回九州河川学シンポジウム　発表賞（H26.11.29）
山下 勇人（理工学研究科博士前期課程2年）	日本材料学会九州支部第1回学術講演会・総会 JSMS-Kyushu,Young Researcher Award 2014 (H26.12.13)
瀬戸口 聡（理工学研究科博士前期課程1年）	The 6th FTRA International Conferenrce on Computer Science and its Applications　Best Paper Award (H26.12.17-19)
重松 理史（理工学研究科博士前期課程1年）	第6回半導体材料・デバイスフォーラム ポスター発表奨励賞 (H26.12.21)
水間 浩太郎（理学部数理情報科学科2年）	統計検定（一般財団法人統計質補償推進協会実施・一般社団法人日本統計学会公式認定）2014年統計検定2級最優秀成績賞 (H26.12.22)
高森 凌（理工学研究科博士前期課程2年）	2014年IEEE福岡支部学生研究奨励賞 学生研究奨励賞 (H27.2)
楠元 康太（教育学部学校教育教員養成課程4年）	第4回サイエンス・インカレ　東京エレクトロン賞（H27.2.8-3.1）
中里 翔洋（教育学部学校教育教員養成課程4年）	第4回サイエンス・インカレ　東京エレクトロン賞（H27.2.8-3.1）

●鹿児島大学稲盛賞　・法文学部／川村 佳代、川下 真理　・教育学部／亀井 理世、月足 恵
・理学部／礒脇 勇太、上大川 千夏　・医学部／河田 祥吾、児玉 彩　・歯学部／田中 志保
・工学部／野崎 裕嗣、下津 尭子　・農学部／山口 葵、釜元 彩花　・水産学部／佐々木 拓、渡邊 勇歩

●鹿児島大学工業倶楽部賞　・理工学研究科（博士前期課程）／森田 大貴、情松 賢一

●進取の精神学生表彰　・優秀賞／濱田 夏帆、安永 なぎさ（海外に目を向けたことで根付いた進取の精神）